

新刊図書の紹介

自然再生の河川工学

本書は、オレゴン州立大学(アメリカ)のクリンジマン教授(当時)の著作"River Engineering to Restore and Re-naturalize Rivers"(1996)を翻訳したものであります。

本書は、1996年に玉井東大教授(当時)のご指導のもとに翻訳し、関係河川技術者等に配布したのですが、我が国の状況に先行していたことと、配布範囲が限られていたこともあってか、反響はそれほど大きなものではありませんでした。

しかし、状況は一変し、自然再生事業制度が確立し、自然再生推進法が成立する等、時代が本書に追いついてきたことに加え、以下3点の本書の特徴から、広く一般の読者に入手が可能な形で出版することとしたものです。

- (1) 河川工学の立場から、自然再生に対する考え方を総合的に記述していること
- (2) 治水、利水、流域の都市化等、制約条件を十分考慮した上で自然再生を論じていること
- (3) 河川技術としての自然再生手法が具体的に記述されていること

もとより河川の自然再生は発展途上の工学、理学等の課題であり、本書は肯定的のみでなく批判的にも読まれる必要もあると思います。

いずれにしても河川の自然再生に携わるものは本書を一度は通読・議論した上で、実践的手法を立案・実施し、本書の結論にあるとおり、成功したにせよ、初期の成果を挙げられなかったにせよ記録を残しながら河川の再生活動を進めることが手探り状態の我が国の河川自然再生を確立するために今最も必要なことだと思います。河川技術者のみならず生物の専門家、NGOの方々にも強く本書をお薦めします。



Peter.C. Klingman著 玉井信行監訳
(財)リバーフロント整備センター訳
発行：(株)山海堂
B 5判・132頁
定価＝本体3,000円＋税
ISBN4-381-0157-9

〈御 案 内〉

河川環境展2003 (RIVER ENVIRONMENT EXHIBITION 2003)

日 時：2003年11月25日(火)～11月28日(金) 10：00～17：00 (最終日のみ16：00まで)

場 所：幕張メッセ(日本コンベンションセンター)

展示内容：

- テーマ1 『新しい技術で美しい山河を守る』
- テーマ2 『新しい技術で生態系を守る』
- テーマ3 『新しい技術で清流を守る』
- テーマ4 『ITによる効率的な河川環境管理・観測』
- テーマ5 『川づくりにおける河川流域の連携／環境教育』

併催行事：

- ・河川環境展併催シンポジウム 11月26日 13：00～16：45 (国際会議場301)
テーマ『美しい河川環境を求めて ―水質保全における今後の展開―』
- ・第2回 平成15年度災害復旧技術発表会11月27日 10：00～16：00(予定) (国際会議場303)

お問合せ：河川環境展実行委員会事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-13-13 北水ビル第3 8階 国際コンベンション株式会社内
TEL 03-5551-9545/FAX 03-5551-9495
公式 HP <http://www.kasen.gr.jp>